

財 産 目 録

令和3年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価格	減価償却累計額	貸借対照表価格
I 資産の部						
1 流動資産						
現金預金						
普通預金	京葉銀行 大網支店 (4617891)	—	運転資金として	—	—	22,476,796
	京葉銀行 大網支店 (4463861)	—	運転資金として	—	—	83,511
	郵便振替	—	運転資金として	—	—	3,524,071
	郵貯銀行 増穂支所 (58750981)	—	運転資金として	—	—	486
現金	小口現金	—	運転資金として	—	—	100,000
	小計					26,184,864
事業未収金	介護報酬	—	2,3月分 介護報酬 等	—	—	67,639,072
未収金		—	職員給食費 等	—	—	147,504
前払費用		—	施設火災保険 等	—	—	171,127
流動資産合計						94,142,567
2 固定資産						
(1) 基本財産						
土地	おおあみ緑の里 拠点 大網白里市 柿餅 268番2	—		—	—	249,850,287
	おおあみ緑の里 拠点 大網白里市 柿餅 262番3	—	第1種社会福祉事業 である、特別養護老 人ホーム おおあみ 緑の里及び第2種社 会福祉事業であるお おあみ緑の里通所介 護等に使用している	—	—	52,046
	おおあみ緑の里 拠点 大網白里市 上貝塚 字南新田 506番	—		—	—	3,097,667
	おおあみ緑の里 拠点 大網白里市 上貝塚 字七兵衛 屋敷464番1	—		—	—	123,820
	おおあみ緑の里 拠点 大網白里市 上貝塚 字七兵衛 屋敷464番2	—		—	—	12,651,180
	小計					265,775,000
建物	おおあみ緑の里 拠点 大網白里市 柿餅 268番地 2	1996年度	第1種社会福祉事業で ある、特別養護老人 ホーム おおあみ緑の 里及び第2種社会福祉 事業であるおおあみ緑 の里通所介護等に使用 している	939,359,683	528,130,752	411,228,931
	小計					411,228,931
基本財産合計						677,003,931

財 産 目 録

令和3年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価格	減価償却累計額	貸借対照表価格
(2) その他の固定資産						
土地	おおみ緑の里 拠点 大網白里市柿餅字東87番3	—	和み館開設予定地	—	—	32,250,000
機械及び装置	寝台式入浴装置 等	—	第1種社会福祉事業 である、特別養護老 人ホーム おおみ 緑の里及び第2種社 会福祉事業であるお おみ緑の里通所介 護等に使用している	35,241,080	35,241,064	16
車両運搬具	トヨタ ハイエース等	—		6,315,080	3,840,624	2,474,456
器具及び備品	リクライニング車いす 等	—		30,240,859	28,057,833	2,183,026
ソフト ウェア	会計ソフト	—		2,406,495	2,406,495	0
権利	電話加入権	—		374,920	0	374,920
構築物	駐車場整備 等	—		40,341,000	36,336,478	4,004,522
修繕積立預金	京葉銀行 大網支店	—		—	—	2,130,500
設備整備積立預金	京葉銀行 大網支店	—		—	—	1,000,000
その他固定資産合計						44,417,440
固定資産合計						721,421,371
資産合計						815,563,938
II 負債の部						
1 流動負債						
事業未払金	3月分水道光熱費 他	—	/	—	—	13,917,178
その他の未払金	利用者預り金	—		—	—	0
1年以内返済予定 設備資金借入金	通所介護増設	—		—	—	1,120,000
1年以内返済予定 リース債務	LED設備・空調設備	—		—	—	7,152,624
賞与引当金	令和02年12月～令和03年03月	—		—	—	11,663,900
流動負債合計						33,853,702
2 固定負債						
設備資金借入金	通所介護増設	—	/	—	—	1,120,000
リース債務	LED設備・空調設備	—		—	—	21,470,832
固定負債合計						22,590,832
負債合計						56,444,534
差引純資産						759,119,404

(記載上の留意事項)

- ・土地、建物が複数ある場合には、科目を拠点区分毎に分けて記載するものとする。
- ・同一の科目について控除対象財産に該当し得るものと、該当し得ないものが含まれる場合には、分けて記載するものとする。
- ・科目を分けて記載した場合は、小計欄を設けて、「貸借対照表価格」欄と一致させる。
- ・「使用目的等」欄には、社会福祉法第55条の2の規定に基づく社会福祉充実残額の算定に必要な控除対象財産の判定を行うため、各資産の使用目的を簡潔に記載する。なお、負債については、「使用目的等」欄の記載を要しない。
- ・「貸借対照表価格」欄は、「取得価格」欄と「減価償却累計額」の差額と同時にすることに留意する。
- ・建物についてのみ「取得年度」欄に記載する。
- ・減価償却資産（有形固定資産に限る）については、「減価償却累計額」欄に記載する。なお、減価償却累計額には、減損損失累計額を含むものとする。また、ソフトウェアについては、取得価格から貸借対照表価格を控除して得た額を「減価償却累計額」欄に記載する。
- ・車両運搬具の〇〇には会社名と車種を記載すること。車両番号は任意記載とする。
- ・預金に関する口座番号は任意記載とする。